

今月の新刊 | books.

中央公民館図書館の新刊の一部を紹介しています。蔵書は羽幌町ホームページで検索することができます。図書館はどなたでも自由にご利用いただけます。初めての方もぜひ、ご来室ください。



一般書

時が滲む朝

楊 逸 著

地の日天の海(上・下)

内田 康夫 著

フラワーズ

谷村 志穂 著

悲劇もしくは喜劇

深谷 忠記 著

黄昏たゆたい美術館

柄刀 一 著

カイシャデイス

山本 幸久 著

早刷り岩次郎

山本 一力 著

真夜中の運動会

池永 陽 著

ギョットちゃんの冒険

阿川 佐和子 著

切羽へ

井上 荒野 著

児童書

ぼくはかばつむり

いけずみ ひろこ 著

どうぶつびょういん

トビイ ルツ 著

チェラブ 1・2

ロバート・マカモア 著

大五郎は天使のはねをつけた

大谷 淳子 著

すみれおばあちゃんのひみつ

植垣 歩子 著

ブタとサツマイモ

梅崎 昌裕 著

白いキリンを追って

ローレン・セントジョン 著

夕暮れのマグノリア

安東 みきえ 著

ラベンダー

あいはら ひろゆき 著

レアといた夏

マリー・ソフィ・ベルモ 著



金色のゆりかご

佐川 光晴 著

軽度のうつ病で研修を一時中断し、コンビニでバイトをしている医者のお卵・啓介。その店にやってきた制服姿の女子高校生が突然倒れた。下腹部にきつく巻かれたさらしをゆるめると、おなかが見るみるせり上がってきて・・・。



アカペラ

山本 文緒 著

無職で病弱な弟と暮らす50歳独身の姉。20年ぶりに田舎の実家に帰省したダメ男。じっちゃんとならんで生きる健気な中学生。静かにそっと生きている彼らの人生を描き、温かな気持ちと深い共感を呼び起こす珠玉の小説集。



写真で綴る萱野茂の生涯

萱野 れい子 著

紹介のない人でも、茂は訪ねてきた人を快く受け入れました・・・。

アイヌの復権と文化の復興にかけた萱野茂の生涯とその切なる思いを妻が多数の写真で回想する。



溪流釣り北海道120河川ガイド

塩田 彦隆 編集

余市川、朱太川、天の川、遊楽部川、渚滑川、徳志別川など、お薦めの名流120本を紹介。釣れるポイント、入渓点、林道の状況など、最新情報が満載。巻末にその他20河川の情報もプラス。

あざらしおはなし会 11月8日(土) 午後2:00から

図書館で本の読み聞かせをしています。だれでも参加できます。おともだちと来てね。

